

全国学力・学習状況調査の結果に基づいた 学習指導の改善に向けて～中・国語編～



全国学力・学習状況調査の結果に基づき、**学習指導の改善のポイント**を紹介します。今号では、中学校国語科における「読むこと」の設問を取り上げます。各校における取組の参考にしてください。

大問 3 吾輩は猫である

設問	設問の概要	県	全国
四	文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことができるかどうかをみる。	21.2	20.5

引用して書くことができているならば、正答になる生徒が40%を超えているね。



©岡山県「うらっち」

つまずきの様子

正答の条件

- ① 【文章の一部】から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用して書いている。
- ② ①で引用した表現から、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしているのかが分かるのを書いてある。
- ③ ②のような「吾輩」の接し方について、自分の考えを具体的に書いている。

反応率が10%を超えた解答

	県	全国
条件①, ②, ③を満たして解答しているもの 正答	21.2	20.5
条件②, ③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	43.5	44.6
無解答	24.3	24.1

学習指導要領に示された内容

参考:「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 国語編」P.71

重要!



自分の考えを確かなものにするためには、「構造と内容の把握」や「精査・解釈」の学習過程を通して理解したことを他者に説明したり、他者の考えやその根拠などを知ったりすることが重要である。その上で、改めて自分が文章をどのように捉えて精査・解釈したのかを振り返ることで自分の考えを確かなものにする事が考えられる。

授業改善の要点：文章を読んで理解したことを交流することで、自分の考えを確かなものにする。

学習活動

自分が読み取った「吾輩」の「黒」への接し方について、同じような考えをもつグループで意見を交流し、改めて自分の読みを振り返る。



「吾輩」と「黒」の関係について、本文の表現を引用しながら自分の考えを交流しましょう。

交流の視点

- 「吾輩」と「黒」の関係
- 「吾輩」の「黒」への接し方
- どの表現から分かるか。
- 「吾輩」をどう思うか。

〈参考〉引用のポイント

- 原文を正確に抜き出しているか。
- 適量を引用しているか。
- 「」でくくっているか。
- 引用部分が自分の考えの根拠になっているか。

文章全体から、仲が良い感じはしないんだけどな。

吾輩の黒に対する接し方が、なんだかえらそうだね。

「いっそのこと手柄話をしゃべらせて」や「そそのかしてみた」「喝采してやる」からは、吾輩の上から目線が伝わってくるね。



「黒は自慢をするだけにどこか足りない」や「無学の黒もこれくらいの理屈はわかるとみえて」の部分で、馬鹿にしていることを表現しているんじゃないかな。

友達の意見を聞いて、どんな表現に着目すればよいか分かったから、次は自力で見つけられそう。

色々な引用部分があるな。「吾輩」の「黒」への接し方についての自分の考えに自信がもてたし、説得力のある文が書けそう。



自分の考えを確かなものにするためには、行為や心情を表す語句群を掲示するなど**言語環境を整備し、語感を磨き語彙を豊かにする**必要があります。語彙を含む「**言語能力**」の育成は学習の基盤となるため、**各教科等でもそれぞれの特質に合わせ、自分の考えを他者に的確に分かりやすく伝える**といった学習活動など、**言語活動を充実させる**ことが大切です。

もう一押し!

